



豊玉二中だより

平成30年度 第4号
発行日 7月17日(火)
練馬区立豊玉第二中学校
校長 神山 信次郎

自分を見つめ直し、 夏休みを有意義に過ごしましょう！

校長 神山 信次郎

新年度がスタートしてから4ヶ月が過ぎました。いよいよ夏休みが始まります。1年生は授業や行事に一生懸命頑張っており、立派な中学生に成長しています。2年生は中堅学年として確かな歩みを進めています。3年生は授業だけでなく、学校行事、委員会活動、部活動等、最高学年としてお手本を示しています。三学期制の特色を生かし、面談を「良い気づきの機会」として、新たな課題に向け、夏休みの生活を計画的に実行することが充実につながります。そんな夏休みを有意義に送りましょう。

1) 目標をもちましょう。

夏休み前の面談を「良い気づきの機会」として、これまでの生活を振り返り、「新たな課題」を設定しそれを達成する、また「新しい自分を発見できる」期間としてください。この期間は長い時間を自分の自由に使えるので、それらを達成するために、長い休みだからできる、やりたいことを休み前に決めましょう。それが「目標」です。

2) 計画を立てましょう。

やりたいことが決まったら、「計画」を立てましょう。実はこの計画作りは、非常に重要です。いきなり無計画でやっても結果は出ません。目標を達成するための地道で、自分にあった計画を立てましょう。そして、計画を立てるときには、頑張るはいけません。自分の重点にしたいことを1つか2つ程度決め、無理のない計画を立てましょう。

3) 行動しましょう。

計画までできたら、次は「行動」するのみです。思い切ってチャレンジしてください。そして続けてください。「継続は力なり」です。「必ずできる」と強く自分に言い聞かせて、継続していきましょう。そして、継続するには、リズムある生活を毎日送ることです。「早寝」「早起」「朝ご飯」を忘れずに、実行してください。

4) 成長があります。

長期にわたる休みだからこそ、続けたら必ず、成果が現れ、自分自身を大きく「成長」させることができると思います。この期間をどう過ごすかによって、2学期以降の学校生活が大きく変わってくると思います。ぜひ、自分に負けず成長があることを信じて頑張ってください。

9月3日(月)には、一段とたくましくなった元気な顔を見せてほしいと思います。



[保護者の皆様へ]

1学期大きな事故もなく、無事終わろうとしています。保護者・地域の皆様の本校へのご理解・ご協力を心より感謝申し上げます。これから、夏休みが始まりますが、今後ともよろしく申し上げます。